

コオニヤンマ

Sieboldius albardae

種名



分類	昆虫綱トンボ目 サナエトンボ科
俗称	黄色い体色に由来し、「黄イトトンボ」の意味である。
形態的な特徴	体長約 85mm、後翅長約 52mm。大型のサナエトンボ。頭部は体の大きさに比べ小さく、後肢の腿節は著しく長い。
分布	北海道、本州、四国、九州、対馬、種子島、屋久島に分布。
生態的な特徴	成虫期は5～9月で、とくに6～8月に個体数が増す。
生息場所	山地溪流から低山地の川の中流域に発生し、成虫は流域の周辺の小枝や石の上などに静止していることが多い。
食性	
生息環境への配慮事項	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 を改変	